



### 火消しの心意気示す 町消防団出初め式

町消防団出初め式は 1 月 5 日、やはば一くから矢巾ショッピングセンター駐車場までを会場に行われました。団員、盛岡南消防署矢巾分署から約 200 人が参加し、1 年の活動への意欲を示しました。

やはば一くから行われたパレードでは多くの町民が沿道に詰めかけ、南昌山を背に堂々で行進する消防団へ熱い視線が注がれました。



### 年末年始の交通、地域安全へ 中学生・高校生パトロール

中学生・高校生パトロールが 12 月 21 日、矢巾ショッピングセンター内で行われました。田中寿音さん(不来方高 3 年)が一日交通指導隊長、佐々木宏音さん(同 2 年)が一日地域安全推進隊長に就任し、加えて川村絆唯さん(矢巾中 2 年)、吉田絢信さん(同)、佐々木莉暖さん(矢巾北中 2 年)、佐藤鴻成さん(同)が参加。ティッシュ配りなどで年末年始の安全を呼び掛けました。



### 新年の交通安全へ決意 町交通指導隊が初点検

町交通指導隊の初点検が 1 月 5 日、やはば一くで行われました。照井誠一隊長は決意表明で「幅広い年代に対する交通安全啓発活動と本隊が実施する交通安全教室の指導方法にさらなる錬成が必要である」と考える。交通事故の絶務と飲酒運転、妨害運転などの悪質、危険な交通違反の根絶を目指し、努力していく」と述べました。

## 友だち紹介

ニチイキッズやはば駅前保育園【3 歳児】





## 町消防団第4部へ 消防ポンプ車交付

町消防団第4部に対する消防ポンプ車の交付式を1月17日、町役場で行いました。同部、町関係者ら約20人が参加。高橋町長から谷村謙一団長<sup>けんいち</sup>へ交付証を授与し、谷村団長から中村<sup>あつし</sup>淳志部長へ渡されました。

町では円滑な消防団活動の推進のため、平成23年度から町消防団全13部のポンプ車の更新を順次、実施しています。



## 村松孝七さんが100歳 高橋町長がお祝い

新田1区の村松孝七さん<sup>こうしち</sup>が1月3日、100歳の誕生日を迎えました。同16日、新田自治公民館でお祝いの場が開かれ、高橋町長が村松さんへ祝い状と花束を贈呈しました。

村松さんは大正14年生まれ。買い物や料理を自ら行うほか、現在もマレットゴルフや輪投げなど、地域の活動に積極的に参加しています。「毎日2～3<sup>き</sup>歩いており、散歩が一番（健康に）良い。お祝いしてもらいうれしかった」と話しました。



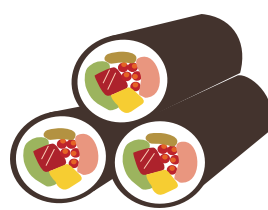
## 小学生が町の発展見据え提言 矢巾の未来を語る会

「町長と『矢巾の未来』を語る会」を1月22日、不動小で実施しました。6年生27人が総合的な学習を通してSDGsについて学び、そのまとめとして自分たちが考えた矢巾の未来像を高橋町長、廣田清実町議会議長<sup>きよみ</sup>に対して提言。公共施設や観光地におけるバリアフリー化、通学路や公園への植樹など、多様なアイデアが披露されました。



## 働く車の魅力を体感 おしごと教室

小学生が町内企業を見学し、働く楽しさを知る「おしごと教室」を12月27日に行いました。町内小学生ら7人が参加。トヨタL&F岩手（流通センター）で、子どもたちが社員から仕事のやりがいなどを学びました。参加した村上<sup>こうた</sup>晃太さん（煙山小6年）は「フォークリフトにも種類があり、免許も必要なことなどを学べた」と話しました。





## 民生児童委員の山下さん 厚生労働大臣表彰を受賞

民生児童委員の山下由美子委員（南矢幅6区）が、令和6年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。12月20日、受賞した山下委員のほか、矢巾町民生児童委員協議会の佐々木順子会長などが出席し、高橋町長から山下委員へ表彰状を伝達。7期23年の永年にわたり民生児童委員を務める山下委員は、「周りの皆さんに支えていただきながら、健康で続けられることができた」と感謝の気持ちを述べました。



## 1年の健康と幸せ願い 北川保育園で鏡開き昼食会

北川保育園で1月9日、鏡開き昼食会が行われました。恒例となっている、JAいわて中央もち米生産部会矢巾支部から贈呈された切り餅を使用したもの。4～5歳児11人、高橋町長や同農協関係者ら6人が参加し、1年の幸福を願い餅を頬張りました。同園の八幡竜成くんは「きなこ餅が好き。おいしかった」と話しました。



## 各芸能保存会が熱演 町郷土芸能大会

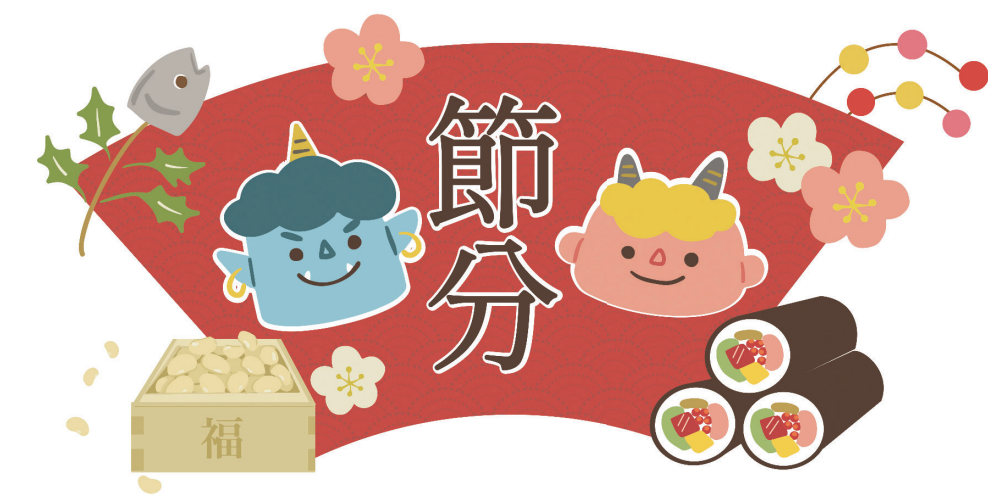
第47回町郷土芸能大会が1月19日、田園ホールで行われました。町内外の伝統芸能団体7団体が出演。会場には約400人が来場し、古くから伝わる古里の伝統文化に見入りました。

最初に登壇した室岡獅子踊（写真）は、計4演目を披露。勇壮な舞が次々と繰り出され、観客を魅了していました。



## 保養センターでかるた・ すごろく大会を初開催

町国民保養センターで1月12日、「第1回やはば温泉社長杯やばかるた&やばすごろく試合」が行われました。小学生など11人が参加。町の行事や名所などが題材となっている「やばかるた」が使用され、参加者は真剣な表情で耳を澄ませ、我先にとかるたに飛びつき楽しみながら、町の特徴へ関心を深めていました。





## 不動小・廣田さんと石川さん 全国ラジオ体操コンクール入賞

「第11回全国小学校ラジオ体操コンクール」で、不動小の廣田蒼志さん(6年)と石川陽奈子さん(同)が技術部門のルーキー賞を受賞しました。1月15日に同校で表彰式が行われました。同部門はラジオ体操の動きの正確さなどが評価されるもの。石川さんは「2人で動きを合わせることが難しかったが、入賞できてうれしい」、廣田さんは「練習の成果を発揮できて良かった。不安だったが、すごくうれしい」と話しました。



## フジ・アグリフーズから 企業版ふるさと納税

町に対して企業版ふるさと納税を実施したフジ・アグリフーズ(河野俊之社長、本社愛媛県)に対して1月20日、町から感謝状を贈呈しました。

企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄付を行うもの。同社は「元気を発信し活力を呼び込むまちづくり事業」(農業者支援)に寄付しました。



## 座禅やレクリエーションで交流 第5回寺子やはば

町青少年健全育成町民会議は1月7日、第5回寺子やはばを開催しました。町内児童23人が参加し、町内の寺院で座禅や住職の講話、レク、宿題などを通して、交流を深めました。本事業は、町子ども会育成会連合会に所属する、中学生・高校生「ジュニアリーダー」と大学生「シニアリーダー」が企画・運営しており、青少年の育成につながっています。



## スーパーキッズを激励 町から記念品を贈呈

県がトップアスリート発掘・育成に向け実施する「いわてスーパーキッズ」に選出されている町内児童に対し12月22日、町から激励のため記念品を贈呈しました。令和5年度、6年度に新たに選出された児童で(写真左から)鈴木翼咲さん(煙山小6年)、高橋茉愛さん(不動小5年)、山内翠紗さん(矢巾東小5年)、吉田莉乃さん(煙山小5年)の4人です。

## 友だち紹介

ふどうこども園【3歳児】



ささき りょうまくん



まつざき なぎちゃん



おいかわ かなたくん



もりやま りんちゃん



くまがい せんりくん



ほそかわ ここねちゃん



おくにし ともやくん